

2014年6月4日

標準設計価格改定のお知らせ

AGC ポリマー建材株式会社

ウレタン塗膜防水材メーカーAGC ポリマー建材株式会社（本社：東京、社長：石渡潤）は、昨今のウレタン塗膜防水材原材料ならびに労務費の上昇を鑑み、7月1日より標準設計価格（材工共）を改定いたします。

今回の改定は2009年以来のものになります。その間の防水材ならびに副資材の原料高騰の目安であるナフサ価格は60%以上上昇しています。この2年間だけでも30%以上の上昇が見られます。また労務費についても本年2月から適用の国土交通省公共工事設計労務単価（防水工）は、2009年の同単価より都道府県により13～60%（都道府県数平均で28%）も上昇しています。防水施工会社様やメーカーはコスト削減努力を継続していますが、これらの高騰により、従来の標準設計価格のままでは防水工事の高品質、高信頼の維持に影響を及ぼすことが懸念されることから、サラセーヌ、リムスプレーの標準設計価格の全面改定を下記の通り実施することにいたしました。

記

実施日 : 2014年7月1日(火)
改定値上げ率 : 10～15%

◎本件に対するお問い合わせ先：AGC ポリマー建材（株） 事業統括本部長 亀村 一郎
（担当：若林、原田 TEL：03-6667-8428、E-mail：info@apk-net.co.jp）